

インターネットによるご寄附が可能となりました

学園では、皆様からのご寄附を教育研究活動や施設設備の整備、学生支援ほか学園環境の充実のために活用させていただいています。

このたび、インターネットを通じてパソコンやスマートフォンなどから簡便にご寄附いただけるシステムを導入しましたので、引き続き皆様からの温かいご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



STEP 1 本学ホームページの「北海道医療大学ポラリス基金」をクリック。



STEP 2 左側の「寄附のお申し込み」をクリック。

インターネットによるお申し込み（クレジットカード・コンビニエンスストア・Pay-easy）

パソコン、スマートフォンなどからアクセスし、煩雑な手続きを経ずご寄附いただけます。なお、インターネットによるお申し込みは、学園が寄附の決済代行を委託している株式会社エフレジの「F-REGI寄附支払い」を利用したお手続きとなります。

スマートフォンからのご寄附のお申し込みはこちら。

https://kifu.f-regi.com/contribute/hoku_iryu_u



銀行振込によるお申し込み

金融機関ATMやネットバンキング、銀行窓口からご寄附いただけます。寄附申込書をダウンロードするボタンから寄附申込書を印刷し、必要事項をご記入のうえ、以下のお問い合わせ先まで郵送またはEメールでお送りください。なお、電話連絡いただけましたら、郵送にて寄附申込書をお届けします。

税制上の優遇措置

個人、法人を問わず、寄附者の皆様には寄附金額に応じて寄附金控除を受けることができます。詳細は、ホームページ左側の「税制上の優遇措置」からご確認ください。

ご寄附に関する
お問い合わせ先

北海道医療大学 学術交流推進部

TEL 0133-23-1129 FAX 0133-23-1296 E-mail kyousui@hoku-iryu-u.ac.jp

EDITOR'S NOTE

もうそろそろ、春ですね。雪解けとともに、山菜がおいしい季節。当別キャンパスのすぐ近くにある、かぼと製麺の天ぷらが楽しみでなりません。

春を意味する“Spring”の語源は、「湧き出すもの」。泉や原動力という意味もあるそうです。人工物でいっぱいの中にも、春には生命が湧き出してくるのを感じ、自然の営みの確かさに感動を覚えます。本学でも美しい袴姿の卒業生を見送った後は、初々しい新入生を迎え入れる季節となります。

「年年歳歳花相似、歳歳年年人不同」。花の美しさと対峙させ、人生の儚さを詠嘆する漢詩ですが、季節などの移ろいや自身の老いといった時流の変化を嘆いてばかりではいけません。むしろ、「唯一生き残るのは、強いものでも賢いものでもなく、変化できるもの」。日進月歩の世の中を生き抜くためには、変化しないものを見極めたうえで、変化していく喜びを知ることが重要と感じます。学生には、医学や医療の基礎知識を固めたうえで、時代による変化や新知識への感受性を高め、柔軟さを身につけて欲しいです。本学の卒業生が、花のように咲き誇る力を持つよう、教員として尽力したいと思います。まずは、うんとと天ぷらを食べてから、具体案を考えることとします。（Y.T記）

ADVANCE

北海道医療大学広報誌 No.174

STAFF ● 遠藤 泰 浜上 尚也 志茂 剛 飯嶋 雅弘
八木 こずえ 白石 淳 真島 理恵 澤田 篤史
児玉 壮志 下村 敦司 近藤 啓 高橋 祐輔
山形 摩紗 杉谷 昌彦 三川 清輝 小林 伶

発行日 ● 2020年3月

編集・発行 ● 北海道医療大学広報部 入試広報課
〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757
TEL:0133-22-2113
<http://www.hoku-iryu-u.ac.jp/>

広報誌についてのご意見・ご要望・情報等をお待ちしています。
E-mail:nyushi@hoku-iryu-u.ac.jp



■北海道医療大学の教育理念
生命の尊重と個人の尊厳を基本として、保健と医療と福祉の連携・統合をめざす創造的な教育を推進し、確かな知識・技術と幅広く深い教養を身につけた人間性豊かな専門職業人を育成することによって地域社会ならびに国際社会に貢献することを北海道医療大学の教育理念とす。